

実態調査票(特定機能病院、400床以上の病院)(案)

1. 基本情報

病院名

住所

 (TEL)

2. 体制

病床数

 床

(一般病床)

 床

(精神病床)

 床

(療養病床)

 床

(感染症病床)

 床

(結核病床)

 床医師数
(常勤換算) 人

(大学病院本院のみ→医学生教育(臨床実習を含む。)に携わっている医師の数)

教授、准教授、講師、助教(いずれも臨床系)の総数

 人歯科医師数
(常勤換算) 人

→

うち専門医(歯科)の数

 人薬剤師数
(常勤換算) 人

→

うち専門薬剤師の数

 人うち病棟において
薬剤業務に携わる
薬剤師の数 人看護職員の数
(常勤換算) 人

看護師数(常勤換算)

 人

→

うち卒後5年以上
の看護師の数
(常勤換算) 人うち専門・認定
看護師の数(常勤換算) 人准看護師数
(常勤換算) 人助産師数
(常勤換算) 人

	合計	歯科等以外	歯科
1日当たり平均入院患者数	人	人	人
1日当たり平均外来患者数	人	人	人
(うち複数科にかかっている外来患者数)	人	人	人
1日当たり平均調剤数	剤		

手術室	<input type="text"/>	室		
集中治療室	<input type="text" value="あり・なし"/>		→	うちNICU <input type="text" value="あり・なし"/>
手術室において薬剤業務に携わる薬剤師の数	<input type="text"/>	人		ICU等のケアユニットにおいて薬剤業務に携わる薬剤師の数 <input type="text"/>
手術室に配置されている看護師の数	<input type="text"/>	人	→	うち卒後5年以上の看護師の数(常勤換算) <input type="text"/>
化学、細菌及び病理の検査施設	<input type="text" value="あり・なし"/>			病理解剖室 <input type="text" value="あり・なし"/>
陰圧室	<input type="text" value="あり・なし"/>			放射線治療病室 <input type="text" value="あり・なし"/>
研究室	<input type="text" value="あり・なし"/>			図書室 <input type="text" value="あり・なし"/>
無菌病室	<input type="text" value="あり・なし"/>			医薬品情報管理室 <input type="text" value="あり・なし"/>
諸記録の管理の責任者の有無	<input type="text" value="あり・なし"/>			
患者個人情報保護の規定の有無	<input type="text" value="あり・なし"/>			患者個人情報保護推進のための組織体制の有無 <input type="text" value="あり・なし"/>

3. 高度の医療

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
先進医療(2項)の承認件数	<input type="text" value="件"/>	<input type="text" value="件"/>	<input type="text" value="件"/>
先進医療(3項)の承認件数	<input type="text" value="件"/>	<input type="text" value="件"/>	<input type="text" value="件"/>
特定疾患治療研究事業の対象者数	<input type="text"/>	人/年	
剖検数	<input type="text"/>	件/年	臨床病理検討会(CPC)の開催件数 <input type="text"/>
			回/年

入院基本料の看護配置(一般病棟)

A. 7対1
B. 10対1
C. その他

一般病棟用の重症度・看護必要度の基準※を満たす患者の割合

%

※モニタリング及び処置等に係る得点(A得点)が2点以上、かつ患者の状況等に係る得点(B得点)が3点以上

手術件数

件/年

→

うち日帰り手術の件数

件/年

うち外保連手術件数(Dランク)

件/年

うち外保連手術件数(Eランク)

件/年

麻酔管理料算定回数

回/年

4. 紹介患者

紹介患者の数

人/年

(紹介元医療機関別の内訳)

病院

人/年

(把握している場合は、以下の規模別内訳)

病院(400床以上)

人/年

→ 病院(200床以上400床未満)

人/年

→ 病院(200床未満)

人/年

診療所

人/年

その他

人/年

逆紹介患者の数

人/年

初診の患者の数

人/年

救急搬送患者の数

人/年

総合診療部門の有無

あり・なし

→ 「あり」の場合

総合診療部門の機能

A. 未診断者の診断
B. 複数診療科間の調整
C. その他

(複数回答)

退院調整加算の算定回数

回/年

5. 安全管理体制

(1) 一般

安全管理部門の有無

あり・なし

安全管理部門の責任者の有無

あり・なし

→ 「あり」の場合

責任者が専従か否か。

専従である・専従でない

責任者の職種
 A. 医師 B. 歯科医師
 C. 薬剤師 D. 看護師
 E. その他

(安全管理部門における専従の職員の人数)

医師	歯科医師	薬剤師	看護師
人	人	人	人

相談窓口の有無
あり・なし

安全管理指針の定期的な見直しの有無
あり・なし

安全管理委員会の開催数
回/年

安全管理職員研修の実施回数
回/年

事故後の改善方針の有無
あり・なし

医療事故情報報告システムへの登録の有無
あり・なし

→
「あり」の場合

報告数
件/年

→
「なし」の場合

同様の事故分析のレポート数
件/年

院内事故調査委員会の有無
A. あり(常設)
B. 常設ではないが、いつでも設置可能
C. なし(A、B以外)

(2) 院内感染対策

院内感染対策部門の責任者の有無
あり・なし

→
「あり」の場合

責任者が専従か否か。
専従である・専従でない

責任者の職種
A. 医師 B. 歯科医師
C. 薬剤師 D. 看護師
E. その他

院内感染対策指針の定期的な見直しの有無
あり・なし

院内感染対策委員会の開催数
回/年

院内感染対策職員研修の実施回数
回/年

院内感染発生後の改善方針の有無
あり・なし

(3) 医薬品

安全使用の責任者が専従か否か。
専従である・専従でない

責任者の職種
A. 医師 B. 歯科医師
C. 薬剤師 D. 看護師
E. その他

安全使用職員研修の実施回数
回/年

安全使用業務手順書の定期的な見直しの有無
あり・なし

安全使用の改善方針の有無
あり・なし

(4) 医療機器

安全使用の責任者が専従か否か。

専従である・専従でない

責任者の職種

A. 医師 B. 歯科医師
C. 薬剤師 D. 看護師
E. 診療放射線技師
F. 臨床検査技師
G. 臨床工学技士
H. その他

安全使用職員研修の実施回数

回/年

臨床工学技士数

人

1人の臨床工学技士が点検する医療機器の件数

件/日

安全使用の改善方針の有無

あり・なし

6. 標榜診療科別患者数

		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		1日当たり患者数		1日当たり患者数		1日当たり患者数	
標榜診療科	専門外来の数	外来(人)	入院(人)	外来(人)	入院(人)	外来(人)	入院(人)
	内科(各種内科部門を含む。)						
	外科(各種外科部門を含む。)						
	精神科						
	小児科						
	皮膚科						
	泌尿器科						
	産婦人科(産科、婦人科を含む。)						
	眼科						
	耳鼻いんこう科						
	放射線科						
	脳神経外科						
	整形外科						
	歯科						
	麻酔科						
	救急部門						

7. 標榜診療科別医師数(常勤換算)

(平成24年度(調査時点))

標榜診療科	医師数(人)			
	外来担当 (人) ※重複あり	入院担当 (人) ※重複あり	学会専門医の数 (人)	学会指導医の数 (人)
内科(各種内科部門を含む。)				
外科(各種外科部門を含む。)				
精神科				
小児科				
皮膚科				
泌尿器科				
産婦人科(産科、婦人科を含む。)				
眼科				
耳鼻いんこう科				
放射線科				
脳神経外科				
整形外科				
歯科				
麻酔科				
救急部門				

(注)ここでは基本領域の診療科に係る学会の専門医、指導医に限ることとする。(例)内科→日本内科学会「総合内科専門医」

8. 高度の医療技術の開発及び評価

発表論文数
(和文)(=A) 件/年

発表論文数
(英文)(=B) 件/年

Aのうち貴院に所属する医師等が筆頭者である論文数 件/年

Bのうち貴院に所属する医師等が筆頭者である論文数 件/年

掲載先雑誌のインパクトファクターの年間合計値
(平成23年度)

臨床研究の支援部門(治験を併せて支援している場合を含む。) あり・なし

CRG(治験コーディネーター)(常勤換算) 人

ローカルデータマネージャー(常勤換算) 人

現在実施している治験課題数 件

→

治験参加患者総数 人

治験審査委員会で承認された新規治験課題数(平成23年度) 件

倫理審査委員会で承認された新規臨床研究課題数(平成23年度) 件

9. 高度の医療に関する研修

研修医数(平成23年度) 人

卒後6年以上の研修医(平成23年度) 人

研修医数(平成22年度) 人

卒後6年以上の研修医(平成22年度) 人

研修医数(平成21年度) 人

卒後6年以上の研修医(平成21年度) 人

※ここでいう「研修」とは、医師法の規定による(初期)臨床研修を修了した医師に対する専門的な研修をいう。

※ここでいう「研修」とは、後期研修プログラム又は国内留学による研修をいう。

看護職員の臨床実践能力強化のためのプログラムの有無(新人看護職員研修は除く。) あり・なし

10. その他

後発医薬品の使用割合(数量ベース) %

オーファンドラッグ(希少疾病用医薬品)の処方件数 件/年